

三 密 の 教 え

校長 伊 藤 裕 一

「分散登校」で学校が再開して1ヶ月。1・2年生分散登校と3年生通常登校という混合型を経て、6月末からは、学校全体が「通常登校」となりました。生徒が学校に戻り、少しずつですが、牛込三中でも歩み始めました。「学校に生徒がいる」この当たり前のことが、ことさら嬉しい毎日です。その想いは教職員も同じです。朝の体調管理（検温）から始まる毎日、分散登校中は給食を2回準備し、1クラスに同じ授業を2回…教職員にとってもすべてが初めての体験…心身ともに疲れる毎日のはずですが、そんなことは一切おくびにも出さず、明るく元気に教育活動に取り組み、生徒の落ち着いた学校生活を支えました。主事さん、給食室の皆さんも…手前味噌ですが「すごい」の一言です。

しかし、先月号にも書きましたが、学校は集団生活が基本となるため、三密（密閉・密集・密接）が起りやすい状況にあります。見えざる相手…新型コロナウイルス感染症は終息したとはいえず、手探りで防衛が続いています。この数ヶ月、そして今も、今回の惨禍に関するキーワードが頭から離れることはありません。

そんな時、校長室で新聞を覗くと、「高尾山に三密の道」（6月16日東京新聞・朝刊）という見出しが飛び込んできました。「何？」と思いつつ、慌ただしい朝、いつもは軽く目を通す程度なのですが、じっくりと読んでしまいました。高尾山薬王院の方のお話として、次のような内容でした。

『三密』は、もともと真言宗の教えにある言葉です。真言宗での三密とは、
[身密] 正しい行い [口密] 正しい言葉 [意密] 正しい心
を意味し、それを心掛けるための修行をさします。
今回の惨禍の状況に生かすとすれば、
[身密] 正しい行い … 感染する恐れがある行為は行わない
[口密] 正しい言葉 … 感染者や医療従事者の方への誹謗中傷を行わない
[意密] 正しい心 … 周囲の人にいたわりの心をもつ
と考え、「三密を意識することが大切なのではないでしょうか」

と、結んでいました。

今週から、全学年が「通常登校」になりました。学習面だけでなく、委員会活動や部活動等、生徒を多面的に成長に導く活動も少しずつ始まりました。生徒の笑顔を見ることが多くなり、前向きな気持ちになると同時に、「三密を防ぐには」「罹患者を出さないように」等、心配や不安を常に抱えています。社会全体も同じ状況ではないでしょうか。規制が緩和され、お店や観光地にも少しずつ人が戻ってきているようです。我慢の3カ月を過ごし、「何か気分転換を…」と思う気持ちの半面、第二波への恐れ…繰り返しになりますが、終わりの見えない戦いはまだまだ続いています。

この状況下でも、『生徒の健康と安全を確保しつつ、学習面を含め、生徒の力を伸ばす』という学校の目的に変わりはありません。「三密」を通して、上の「三密」を学んでくれることを願いつつ、しっかり防衛し、現状を前向きに捉え、その中で前進できる方法を探り、実行していきたいと思っています。

梅雨に入りましたが、「ひまわり」が似合う「夏」はもうすぐです。太陽に向かって輝くひまわりのように、「笑顔あふれる牛込第三中学校」として、毎日を大切にしていきます。



1年生の凛々しい姿

令和2年度 第74回 入学式 举行

3月から続いた臨時休校、4月6日（月）、2・3年生の始業式を終えた夕方、「緊急事態宣言の発令」により、再度の臨時休校に入って2か月…待ちに待った「学校再開」の初日・6月1日（月）、2ヶ月遅れの『入学式』をやっと行うことができました。1年生の皆さん、本当にお待たせしました。そして、ここまでよく頑張りました。

前号では、臨時休校中に1年生が取り組んだ「中学生になって頑張りたいこと」という作文を掲載しましたが、今回は、入学式の本番の「誓いの言葉」を載せました。決意や夢、願いが込められた誓いの言葉、ぜひ、叶えていきましょう。



新入生呼名 立派な返事でした

誓いの言葉

明るい日差しに新緑が輝く季節となりました。そして、今日私たちは、牛込第三中学校に入学することができました。例年より入学式が遅れることに戸惑いや不安もありましたが、やっとこの日を迎えることができ、とてもうれしく思います。

僕が初めて牛込第三中学校に来たのは学校説明会の時です。中学校では、教科の名前が変わり、学習内容も更に難しくなると聞き、不安になりました。しかし広い校舎や校庭、充実した図書館、吹奏楽部の先輩方の演奏を聞いて、これからの新しい出会いが楽しみにもなりました。

そうした不安と期待を胸に、僕はこれから頑張りたいことが三つあります。一つ目は、学習です。特に、英語に力を入れたいと思います。来年の東京オリンピック・パラリンピックまでに英語をしっかりと身につけ、さまざまな国の人と交流し、視野を広げたいからです。

二つ目は、将来の夢を見つけることです。僕は将来「たくさんの人とつながる仕事」をしたいと考えています。中学校の数ある活動の中で、職場体験というものがあると聞きました。いろいろな職場の人と出会い、仕事を体験することで、将来なりたいものがはっきりと見えてくると思います。他の活動にも積極的に取り組み、将来に向けてさまざまな経験を重ねていきたいです。

三つ目は、今日入学した仲間との絆を深めていくことです。小学校では、自分のことは自分でできるようになることが目標でした。中学校ではその一つ上、みんなで協力、団結することが大切になります。簡単そうですが、これはとても難しいことだと思います。最初は上手いかわからないこともあると思います。その時は先生や先輩方の力を借りながら、楽しい三年間にしていきたいです。



校長先生を始め、先生方、上級生のみなさん、主事さんなどの中学校の方々、そして私達を見守ってくださる地域の方々、今日から私たちは牛込第三中学校の生徒です。そのことを誇りに思い、一日一日頑張っていきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

令和二年六月一日

新入生代表 A. S.

最後に、お恥ずかしいですが、私の式辞の言葉で、私たち教職員の決意としたいと思います。

…略… 季節は、いつの間にか「桜」から「新緑」に色を変えました。「我慢の時」を過ごしている私たちですが、「笑顔の明日・輝く未来」は必ず来ます。「我慢の時」を共に乗り越え、前を向いて歩いていきましょう。その先に続く、新しい時代…きっと輝いているはずです。新入生八十六名、皆さんの中学校生活が充実し、豊かな実りにつながるよう、私たち教職員は、保護者の皆様、地域の皆様と力を合わせ、全力で応援します。

このことを新入生の皆さん、そして保護者の皆様にお約束し、式辞といたします。

令和二年六月一日 新宿区立牛込第三中学校 校長 伊藤裕一

巻頭にも書いた通り、新型コロナウイルス感染症への手探りの防衛（対応）が続いています。

このような状況ですが、学校生活での基本単位「学年・学級」づくりが始まりました。今年は、クラス単位で集まる場面もなかなかつくれず、また、集団が一つになれるような行事が中止・延期となっていますが、一人一人の気持ちを大事に積み重ね、集団生活を創り上げていきたいと思っています。

さて、年度のスタート、生徒が主体になって決めた各クラスの「学級目標」は次の通りです。

1年A組	絆 ～ みんなの友情を深めよう 一致団結 1-A ～
1年B組	一致団結 – 仲間・協力・絆 –
1年C組	自由を胸に自立 毎日賑やか笑いの絶えない仲間同士で助け合い さらに向こうへはばたけ 新・C組！
2年A組	一陽来福（いちようらいふく） この言葉は、本来「一陽来復」という字で、悪いことがあった後に幸運が開けると意味があります。この意味から、困難な課題にあたったときも、前向きに考えて、クラス全員で協力して乗り越え、明るく笑顔になれるようなクラスにしたい。 生徒のより強い願いを込めて、あえて「復」を「福」にしました。
2年B組	2年B組 花井先生！ は … 花井先生とともに（友）に熱盛 な … 仲良くたくさん笑い い … いつも協力する クラスを熱く盛り上げて、みんなでたくさん笑い、協力し、良いクラスにしていこう。
2年C組	文房具 – Try with us – 鉛筆と消しゴムの個性を生かせば、書いて、消すことができる。こんなふうに、何回でもやり直して挑戦できるような2年C組にしていきたい。
3年A組	寄せ鍋！ 3Aクッキング 鍋は3Aというクラス、だし汁は先生、鍋に入れる様々な具材は、多様性をもった我々生徒。28人それぞれ違った味の具材が、だしという基礎となる柳田先生を基に、鍋である3年A組というクラスの中で中学校生活最後の一年間をともにグツグツ煮込まれ、3Aならではの『記憶に残る味』を創り出していきたい。
3年B組	アットホーム – Keep Ourselves Alive – それぞれの力を生き生きと行事等で発揮し、3Bという場所を誰もが居心地のいい、アットホームな空間にし、中学校生活最後を締めくくる。
3年C組	和の極 – GOKUWA –（なごみのきわみ） 和（なごみ…聖徳太子の教え「和を以て貴しとなす」より、）には、①お互いに仲良く調和していく ②一致団結して輪（和）を作ろう ③和やかな雰囲気でのみんなの居場所になる という3つの意味が込められている。 極（きわみ）には、①最高学年として自分を高め、それぞれの道を極めよう ②和（なごみ）の3つの意味をみんなで極めていこうという意味がある。

◆ 7月行事予定表

※ () 数字は学年、○数字は実施する授業時間を示しています。

日	曜	行 事	給食
1	水	職員会議	○
2	木	評議会	○
3	金	保護者会 (16:00 ～ 3 年)	○
4	土		
5	日		
6	月		○
7	火		○
8	水	職員会議	○
9	木		○
10	金	保護者会 (15:00 ～ 2 年)	○
11	土		
12	日		
13	月	保護者会 (15:00 ～ 1 年 終了後、部活動保護者会)	○
14	火		○
15	水	避難訓練	○
16	木	定時退勤日	○
17	金	安全指導／情報モラル教室 (1)	○
18	土	今回の期末考査に関しては、3年生9教科、 1・2年生5教科で実施します。詳細につきましては、 保護者会にて説明いたします。	
19	日		
20	月	期末考査・1日目	○
21	火	期末考査・2日目	○
22	水	期末考査・3日目／ 16:00 地域協働学校運営協議会	○
23	木	海の日	
24	金	スポーツの日	
25	土		
26	日		
27	月	教育実習始	○
28	火	進路説明会 (3)	○
29	水	職員会議	○
30	木		○
31	金	高校授業体験 (3)	○

今年度、臨時休校に対する対応として、
 1 学期終業式 8 月 7 日 (金)
 夏季休業期間 8 月 8 日 (土) ～ 8 月 24 日 (月)
 2 学期始業式 8 月 25 日 (火) となります。

地域・保護者の皆様へ

学校が再開され、生徒が学校に戻ってきました。平素の学校生活の中では「談笑する姿」もありますが、生徒の歓声が響くことはなく、給食中も前を向いて静かに食べています…そう、生徒は「今自分が何をすべきか、この状況の中でどんな行動が相応しいのか」を考え、しっかりと行動しています。「友だちと笑顔で話し、部活で汗を流し…」一生懸命、自分を律しています。本当に立派です。

今回の惨禍のゴールがいつなのか…先が見えない状況下、中止にせざるを得ない教育活動も多い現実がありますが、頑張っている子どもたちを精一杯、支え、導き、実りへとつなげていきたいと思います。今後ともよろしくお願いします。